

ICSICT-2016参加報告書

群馬大学大学院 理工学府
理工学専攻 電子情報・数理教育プログラム
修士1年 吉澤慧

学会：2016 IEEE 13th International Conference on SICT

場所：White Horse Jianguo Hotel, Hangzhou, China

日程：2016.10.24-10.29

24日(月)：羽田空港出発、ホテル到着

25日(火)：杭州観光、発表練習

26日(水)：杭州学会（発表日 16:15, Meeting Room 3B）

27日(木)：杭州学会

28日(金)：杭州学会

29日(土)：上海空港出発、羽田空港到着後解散



中国 杭州



White Horse Jianquo Hotel

発表タイトル：

Satoshi YOSHIZAWA, Nobukazu TAKAI, Kento SUZUKI, Yoshiki SUGAWARA, Kazuto OKOCHI, Haruo KOBAYASHI, “Comparator Circuit Automation by Combination of Game Tree Search and Partial Optimization”
2016 IEEE 13th International Conference on SICT, White Horse Hotel, Hangzhou, China(Oct.26-28)

◎国際学会の目的：

- 自身の研究成果を企業や学生に知っていただく。
- 海外の学生のレベル（スピーチ力、英語力）、コミュニケーション能力で自分の国際的な立ち位置を確認する。
- 中国の文化、環境、価値観を学ぶ。

◎観光(霊峰塔、西湖、霊隠寺)

25日に杭州を観光しました。霊峰塔→西湖→霊隠寺と中国の歴史や町並みを堪能しました。中国は日本と同様英語を話せる人が少ないため、現地の人とのコミュニケーションにはとても苦労しました。中国語の分からない中で自分の意見を主張することの難しさを知りました。



霊峰塔



霊峰塔から見た景色



西湖



霊隠寺



ボク、ゴパール...



オレに感謝する平野

◎学会発表

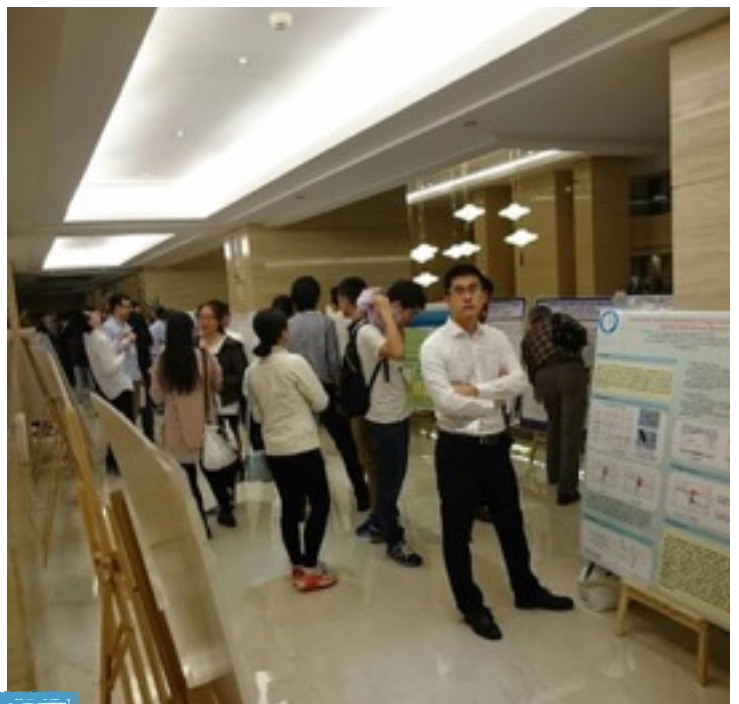
現地時間26日16:15からMeeting Room 3Bにてオーラルでの発表を行いました。今回の発表で自身の英語力の無さを痛感すると同時に英語の必要性を確認する良い機会となりました。



本人の口頭発表中の様子(吉澤)

外国人の発表のレベルの高さに少し危機感を覚えながらも学ぶべき点や反省点を他の発表を聞きながら見つけることができました。この経験をこれからの学会に活かしたいです。

ポスター発表では、外国ではどのような研究をしているかを知るだけでなく、海外の人とのコミュニケーションをとることができる場でもありました。



ポスター発表の様子

◎バンケット

現地時間28日の19:00、すべての発表が終わり学会の締めとなるバンケットが行われました。実際、その場はライブみたいで今までにない盛り上がりでした。表彰式では、群馬大学から**築地さん**と**小島君**の二人の受賞はとても嬉しかったです。



もはやLIVE?!



肉まん大好き❤️柳田



集合写真

築地さん、小島君おめでとうございます!

◎オフショット

学んだことだけでなく楽しかったことやトラブルもあったので、その思い出を紹介します。



栗原この出来事について2時間語る



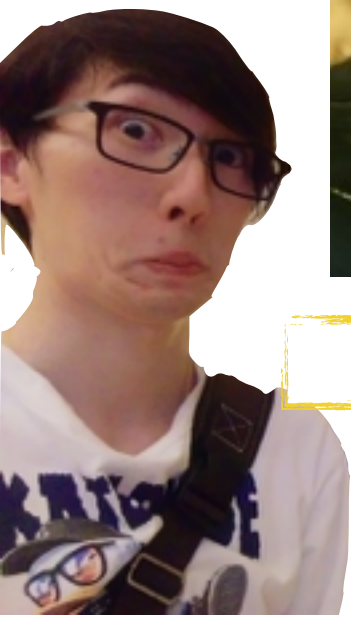
浅石、外国人になる



ノリノリ～♪♪



ホテルの従業員に顔を覚えられる





茶屋「一時」のお姉さん
この後、ホテルの鍵を無くす。



学会の偉い人と写真



Yes !!! I am German !!!
ジャーマンは日本人だから！

“German”と”Japan”を聞き間違え、“I am German.”を連呼する栗原

◎最後に

今回の1週間で学んだことは日本で得ることのできないものばかりでした。海外の人のプレゼンテーションや研究は自身の学習にもなり、貴重な経験となりました。国際学会だけでなく今回得た経験は将来にも役立つと確信しています。小林先生をはじめとする諸先生方からこのような機会をくださった事とても感謝します。

さらに、建龍さんも中国の案内ありがとうございました！！！！